

— 會 告 —

日本工學會主催工業經營講習會開會の件御通知

會 員 各 位

昨年11月以來懸案となつておりました「工業經營講習會」を別項要領により日本工學會主催で開催いたしますから下記御了承の上御希望の方は當會まで御申込み下さい。

期 日 第一部 昭和24年3月28日(月)より30日(水)迄3日間
第二部 〃 〃 3月31日(木)より4月2日(土)迄3日間
場 所 東京工業大學講堂(東京都目黒區大岡山)
講習人員 300名
講習料 第一部、第二部各500圓(全期通じて1000圓)前納のこと
申込締切 3月10日(鐵鋼協會受付)

日本工學會主催「工業經營講習會」日程及題目

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ●第一部 三月二十八日(月)より三十日(水)まで
三日間 | ●第二部 三月三十一日(木)より四月二日(土)まで
三日間 |
| 第一日 三月二十八日(月) 午後一時より | 第一日 三月三十一日(木) 午後一時より |
| 1. 將來の工業教育 | 1. 生産能率について |
| 2. 米國に於ける工業經營教育 | 2. わが國精密機械工業の現状 |
| 3. アメリカに於ける勞資關係の變遷 | 3. 先進國の生産過程 |
| 第二日 三月二十九日(火) 午後一時より | 第二日 四月一日(金) 午後一時より |
| 4. 生産復興と勞資關係 | 4. 生産技術部のあり方 |
| 5. 民主的工場經營の實際 | 5. 多量生産方式とミシン |
| 6. 經營者より見たる勞働運動 | 6. 上水道と工業用水 |
| 第三日 三月三十日(水) 午後一時より | 第三日 四月二日(土) 午後一時より |
| 7. 従業員待遇の基調 | 7. 中小工業の指導 |
| 8. 物價と賃金 | 8. 産業金融について |
| 9. 勞働安全管理と災害統計 | 9. 最近の國家規格 |

以上

金屬材料講習會豫稿の實費頒布の件

過般仙臺に開かれた日本金屬學會主催の金屬材料講習會は豫想外に参加者が多く盛會を極めました。地理的關係上遠隔の方々で参加出來兼ねた會員各位もあること、思います。同講習會の豫稿は講師の諸先生が詳細に書かれたものであります。以上の方々の爲に日本金屬學會で實費頒布致します。

論 文 題 目 並 に 頒 價

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 状態圖の知識 (27圓) | 12. 農業用機械器具と金屬材料の解説 (42圓) |
| 2. 温度測定法 (19圓) | 13. 電解研磨法 (17圓) |
| 3. 鑄鐵鑄物の特色と熔解技術(附鑄物一般)(22圓) | 14. 鐵鋼製鍊の諸問題 (27圓) |
| 4. 電気爐鑄鐵 (12圓) | 15. 熔鐵中の酸素、炭素、珪素の關係 (37圓) |
| 5. 可鍛鑄鐵 (17圓) | 16. 熔融鐵合金の瓦斯吸收と氣泡巢の發生 (27圓) |
| 6. 最新鑄鐵の組織 (22圓) | 17. 非鐵金屬の製鍊に関する理論と實際 (27圓) |
| 7. 非鐵合金鑄物 (17圓) | 18. 金屬固體論の展望 (22圓) |
| 8. 鋼の熱處理 (22圓) | 19. 鑄鐵黒鉛化問題の検討 (62圓) |
| 9. 鋼の表面處理(1. 滲炭 2. 窒化) (39圓) | 20. 格子變態に関する諸問題 (39圓) |
| 10. 簡易分析法(合金の簡易判別法
鐵鋼の火花試験) (27圓) | 21. 不變鋼と磁石合金 (未刊) |
| 11. 鍍金法(金屬の表面處理
講習會プレプリント) (52圓) | 22. 塑性變形に関する理論 (22圓) |

申込について:— △本豫稿は希望の論文を個々に求めることが出来ます。

△申込みは番號により(題目を書くを要しない)料金を添えて直接仙臺市片平町金屬材料研究所内日本金屬學會へお申込み下さい。

尙日本金屬學會分科會報告第1輯實費頒布の記事が本號の最後頁に載せてありますからご覧下さい。